

3月市議会 予算特別委員会で質疑

防災に予算と人員を



東日本大震災後
設置された津波警
戒標識

緊急速報メー
ルや音声案内
システムなど
の情報提供シ
ステムを整備
するための調
査設計費です」
と説明があり
ました。

0円について質疑。
「H22年度に災害時に職員間や避難所など
の施設間の連絡用のデジタルMCA無線をす
でに整備している。今回の予算は、市民や観光客
に避難勧告など知らせるサイレンやスピーカー
を使った同報系無線などを中心に、携帯電話の

災害の情報をお知らせ

今年3月の市議会から予算特別委員会での
審議が始まりました。猿渡（えんど）久子市
議は、3月11日に個人質問を行いました。

防災無線の整備に関する予算682万500

スピーカーを設置します

今後の計画については、「沿岸部の南部・
中部・北部地区の3か所に各1基ずつサイ
レンとスピーカーを設置したい。26年度
に3か所整備し、サイレンやスピーカーの
音の聞こえる範囲や効果などを検証して、
その後の計画を検討したい」との答弁でし
た。

えんど久子市議は「防災の取り組みは
非常に大事だ。しっかり予算をつけ人員
も配置して、力を入れていってほしい」と
求めました。



東日本大震災後の被災地ボランティア。支援物
資のコメや玉ねぎなどを被災者のみなさんに手渡
すえんど久子市議。

宮城県多賀城市にて
2011. 5. 27.

日本共産党 別府市議団
げんきニュース

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
Tel.0977-22-6576

No.555
2013. 5. 22

身近な公共事業しっかいと

お風呂がない市営住宅が多い

えんど久子市議は、3月市議会の予算特別委員会で市営住宅や生活道路の予算についても質疑しました。

えんど市議は「別府市の市営住宅はお風呂がない住宅が多いが、状況は？」と質問。「市営住宅2661戸中、浴室はあるが浴槽はない住宅が66.4%、浴室も浴槽もない

住宅は19.2%、浴室・浴槽がある住宅は14.4%」と答弁。

えんど市議は「浴室や浴槽の設置が必要。網戸や畳替えも個人負担の場合が多いが、市営住宅の改善について市民からの要望にしっかり応えられよう」にすべき」と求めました

デコボコ道路の改修など

「道路の舗装改修や側溝改修について、要望にどれくらい応えられているのか」と、えんど市議は質問。自治会からの要望74件に対し、応えられたものは56件。昨年

度の工事請負費は補正予算を含め1億6000万円に対し、今年度当初予算は1億円」と答弁。

職員の増員も必要

えんど久子市議は「市営住宅や生活道路の改善の要望も多い。通学路の安全対策なども大事で、市民の要望にえられるようにすべき。被災地への緊急災害援助も予想される中で、要望にしっかり応えるためには予算の確保とあわせ、土木など技術系の職員の増員も必要だ」と求めました。

建設部長は「現状は残業などで対応しているが、別府市で災害が発生した場合などには厳しい」と答弁。
えんど市議は「東日本大震災の時などにも、自治体の職員を減らしてきたために大変だったが、市長に予算や人員の確保を要望する」と重ねて求めました。

